概 況 調 査 票

日野のシイ					No	001
調 査 日	平成19年07月29日(日)	天 候	晴 れ	主任調査員	山本 謙一	
樹 種 名	スダジイ	学 名	*Castanopsis sieboldii*	科 名	ブナ科	
所有者又は管理者	氏 名	原家	所在地	横浜市　港南区日野中央1-6-9		
	種 別	○1. 公共機関 ○2. 寺 社 ○3. 企 業 ◉4. 個 人 ○5.その他民有				
樹木状況	◉1.単 木 ○2.生 垣 ○3.樹群中 ○4.その他(　　)					
生育環境の状況	立地場所	◉1.庭園・屋敷林 ○2.寺 社 ○3.街 路 ○4.ビル周辺 ○5.公 園 ○6.その他 (　　)				
	周囲の状 況	○1.芝 生 ○2.樹 林 ◉3.建物の間 ○4.道 路 ○5.河 川 ○6.耕 地 ○7.その他 (　　)				
	日照条件	◉1. 良 ○2.普 通 ○3.やや不良 ○4.不 良				
	土地の傾 斜	◉1.平坦: 0° ー 5° ○2.緩傾: 5° ー15° ○3.中傾:15° ー30° ○4.急傾:30° ー45° ○5.嶮傾:45° 以上 傾斜方向 (　　)				
	土 壌	◉1.自然土 ◉a.堆積土 ○b.崩積土 ○c.削剥土 ○d.その他 ◉2.盛土・客土 ○3.切土				
	根元近くの工 作 物	○1.縁 石(素材等:　　) ○2.植 桝(素材等:　　) ◉3.その他(石組み、土蔵(築100年以上経過)　　)				
管理状況	1.柵 ○有 ◉無 [有の場合:a.高さ(　　)cm b.素材(　　)] 2.支柱 ◉有 ○無 3.剪定 ○強 ◉弱 ○無 4.定期的剪定 ○有 ◉無 5.施肥 ○有 ◉無 [有の場合: a.回数(　　) b.量(　　) c.種類(　　)] 6.薬剤散布 ○有 ◉無 [有の場合: a.回数(　　)b.種類(　　)] 7.その他 (　　)					
形状寸法	樹 高	13.0 m	幹 周	主幹胸高(1.2m)の周囲長 5.05 m		
	株立本数と周囲長	1 本	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩			
	枝下高	1.7 m	枝 張	東 12.4 西 4.7 南 12.5 北 9.3 m		
	樹 齢	370 年	樹齢根拠	推 定		
	根元の状 況	◉1.裸地 ○2.草地・地被類 ○3.灌木・低木 ○4.舗装 (　　) ○5.覆土 厚さ(　　)cm 土性(　　) ○6.その他(　　)				
特記事項	・以前は北側(母屋側)にも幹があったが、その欠損跡の腐朽空洞の治療実施 ・土壌に発生したキノコはテングタケの仲間及びベニタケの仲間、ハツタケ ・5年程度前までテングス病の発生あり、剪定にて除去					

外 観 等 調 査 票

日野のシイ						No	001
樹 種	スダジイ	調査日	平成19年07月29日(日)	天 候	晴 れ	樹木医	山本 謙一

外 観 調 査

	評 価	0	1	2	3	4	
樹木の活力度	樹 勢	旺盛な生育状況を示し被害が全くみられない	幾分影響を受けているが、あまり目立たない	異常が明らかに認められる	生育状態が劣悪で回復の見込みがない	ほとんど枯死	
	樹 形	自然樹形を保っている	若干の乱れはあるが、自然樹形に近い	自然樹形の崩壊がかなり進んでいる	自然樹形がほぼ崩壊し、奇形化している	ほとんど完全に崩壊している	

被害の状況	被害の有無	○ 無 ◉ 有
	被害の部位	○ 大枝 ○ 大枝付け根 ◉ 幹 ○ 幹分岐部 ◉ 根元 ○ 根系
	被害部の概要 その他	・幹周1/3にわたる樹皮欠損と開口空洞(ウレタン充填による治療実施済み) ・なお、ウレタンが充填されているため、腐朽の状況は外部からは確認できない
処置	処置の必要性	○ 無 ◉ 有 (○ 緊急を要す ○ 中期的に対応が必要 ◉ 長期的には対応が必要)
	処置内容	・枯枝の除去を要す ・ワイヤー支柱のワイヤーの張りなおしを要す

名 木 実 態 調 査

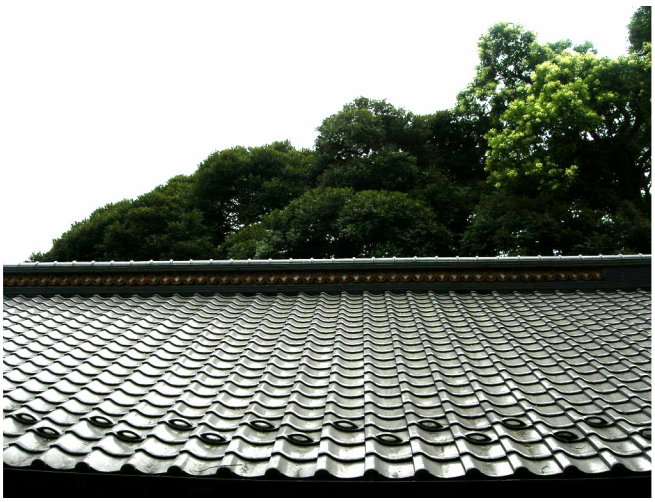
樹木の価値	景観性	○ 遠方からの視認性が高く、シンボルやランドマークとしての価値が高い ○ 周辺樹木と一体となって地域の景観形成に寄与している ○ 周囲から見えにくく、景観的価値は高くない ○ その他 ( )
	地域環境	◉ 緑陰による気温調節効果 ◉ 防風効果 ◉ 遮音効果 ○ その他 ( )
	生 態	○ 無 ◉ 有 (種類: ウグイス、カラス、ムクドリ等) その他特記:
保全実態	保全の主体	◉ 所有者 ○ 自治体 ○ その他 ( )
	助成の有無	○ 無 ◉ 有 (内容: 神奈川県、横浜市)
	保全の内容	指定等: 県:天然記念物
	その他特記	

診 断 ・ 治 療 履 歴

履歴時期	平成元年頃	主治医: 日比谷花壇造園土
治療内容	・幹欠損部のウレタン充填及び表面保護 ・鉄骨製ほおづえ支柱1基、ワイヤー支柱3基設置	
主治医メモ		

樹 形 写 真

日野のシイ	No	001

東　面	西　面
南　面	**北　面**
	

被害部等詳細写真

日野のシイ	No	001

詳細写真−1

・平成元年頃に実施した根元と幹の治療跡

詳細写真−2

・平成元年頃に実施した根元と幹の治療跡

詳細写真−3

・土壌に発生したキノコ類
・左からテングタケの仲間、ハツタケ、ベニタケ